

若疑シク覚候ハバ  
我等ノ所業終候処ヲ  
爾等眼ヲ開テ看ヨ

7月5・20日 (1973年)  
毎月5日、20日発行  
第53号  
購読料金 1部30円  
定例増刊号 1部50円(送料代)

# 叛旗

共産主義者同盟

発行人 川崎文雄  
編集人 川崎文雄  
印刷所 東京新報社  
〒100 丸の内2-18-18  
小林ビル106号室  
電話 03-262-0149  
郵便 東京 16258

8月25~26日 反帝戦線全国大会  
8月25日 PM 1~9  
於 杉並産業会館  
8月26日 PM 1~9 (場所未定)

## 早大-投機闘争の圧倒的展開に踏まえ 日本革命運動の核心へ漸進せよ

### 分派-党派闘争以降、三年有余の 組織的理論-経験蓄積を全戦線に取りこめ

#### 我々の三年間の歩みと 分党派闘争の諸成果

我々の三年間の歩みと分党派闘争の諸成果。この三年間、我々は分党派闘争を通じて、組織的理論と経験蓄積を全戦線に取りこめ、日本革命運動の核心へと漸進してきた。この間に、我々の理論的蓄積は、時空変容史観と我々の理論的、経験的蓄積へと発展した。我々の理論的蓄積は、時空変容史観と我々の理論的、経験的蓄積へと発展した。我々の理論的蓄積は、時空変容史観と我々の理論的、経験的蓄積へと発展した。

#### 権力-民衆共同性との拮抗と 我々の戦略内容の総括的視座

権力-民衆共同性との拮抗と我々の戦略内容の総括的視座。我々の戦略は、権力と民衆共同性の拮抗を軸として展開される。我々の戦略は、権力と民衆共同性の拮抗を軸として展開される。我々の戦略は、権力と民衆共同性の拮抗を軸として展開される。

8.25-26

## 第二回反帝戦線全国大会に総括集せよ!

### 革命派の旗幟を更に鮮明化し、 今秋期闘争の強固な陣型構築へ

革命派の旗幟を更に鮮明化し、今秋期闘争の強固な陣型構築へ。我々は、革命派の旗幟を更に鮮明化し、今秋期闘争の強固な陣型構築へ取り組む。我々は、革命派の旗幟を更に鮮明化し、今秋期闘争の強固な陣型構築へ取り組む。

### 商品投機・物価騰貴策動粉碎/帝国主義的 社会再編粉碎! 7・16首都圏総決起集会を全力で克ち取る

商品投機・物価騰貴策動粉碎/帝国主義的社會再編粉碎! 7・16首都圏総決起集会を全力で克ち取る。我々は、商品投機と物価騰貴の策動を粉碎し、帝国主義的社會再編を粉碎する。我々は、7・16首都圏総決起集会を全力で克ち取る。

#### 時空変容史観と我々の 理論的、経験的蓄積

時空変容史観と我々の理論的、経験的蓄積。我々の理論的、経験的蓄積は、時空変容史観を軸として発展した。我々の理論的、経験的蓄積は、時空変容史観を軸として発展した。

### 7・8麻布高 学費値上策動粉碎に向け 一週間時限ストを貫徹

7・8麻布高 学費値上策動粉碎に向け一週間時限ストを貫徹。我々は、学費値上策動を粉碎し、一週間時限ストを貫徹する。我々は、学費値上策動を粉碎し、一週間時限ストを貫徹する。

7・11  
共産同政治集会  
圧倒的に成功す  
武蔵野公会堂

お詫び

訂正

# 自立と戦闘性を日本学生運動の奔流へ!

## 早稲田—6.30 革マル派を再び撃破 革マル放逐戦を更に押し進め 早大解闘争の更なる深化へ

早稲田大学(早大)の学生運動は、6月30日の革マル派の放逐戦を契機として、更に一歩前進した。この勝利は、早大の学生運動が、単なる反体制運動にとどまらず、自立と戦闘性を追求する方向へと大きく転換したことを示している。

6月30日の放逐戦は、早大の学生運動史上、最も重要な出来事の一つであった。革マル派の放逐は、早大の学生運動が、単なる反体制運動にとどまらず、自立と戦闘性を追求する方向へと大きく転換したことを示している。

この勝利は、早大の学生運動が、単なる反体制運動にとどまらず、自立と戦闘性を追求する方向へと大きく転換したことを示している。

### 早大闘争の位相と水準

早稲田大学の学生運動は、6月30日の放逐戦を契機として、更に一歩前進した。この勝利は、早大の学生運動が、単なる反体制運動にとどまらず、自立と戦闘性を追求する方向へと大きく転換したことを示している。

この勝利は、早大の学生運動が、単なる反体制運動にとどまらず、自立と戦闘性を追求する方向へと大きく転換したことを示している。

この勝利は、早大の学生運動が、単なる反体制運動にとどまらず、自立と戦闘性を追求する方向へと大きく転換したことを示している。

### (3) 労組運動と労働者運動

5月5日付本紙第48・49合併号より続く

労組運動と労働者運動の現状と課題について、本紙は詳しく分析している。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。

### (4) 労働組合運動の課題と労働者運動

労働組合運動の課題と労働者運動の現状について、本紙は詳しく分析している。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。

# 労働運動の前進に向けて

労働運動の前進に向けて、我々は奮闘を怠らなければならない。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。

労働運動の前進に向けて、我々は奮闘を怠らなければならない。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。

## 組織壊滅策動を粉砕せよ

早大6.14弾圧の権力意図を見抜き、組織壊滅策動を粉砕せよ。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。

### 権力同志の名を不当起訴

権力同志の名を不当起訴。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。

## 二同志を奪還す

71年11・16闘争報告、竹下、鈴木、菅原の二同志を奪還す。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。

### 公判日程

公判日程。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。

### 11.19 沖浦闘争公判報告

11.19 沖浦闘争公判報告。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。

### 同志の名を不当逮捕

同志の名を不当逮捕。労働者の権利の拡大と、労組の組織的発展が、社会の安定と発展の鍵を握っている。